



黒田原小学校
地域教育コーディネーター
高久 実さん

No.22

今月の人

地域のために活動する人や
団体を紹介します

学校と地域の橋渡し役として、子どもたちに豊かな学びを提供している「黒田原小学校地域教育コーディネーター」の高久実さんにお話を伺いました。

活動内容は

学校と地域の人材をつなぐ役割をしています。コーディネーターは町内各小中学校に配置されており、黒田原小学校は薄葉智子さんと私で活動しています。具体的には、町探検の引率、図書整理や読み聞かせなどのボランティアの手配、広報紙等での情報発信をしています。米作りでは、田植えや稲刈りはもちろん、種まき、発芽の観察、草取りや生き物調査、さらに、足踏みの脱穀、精米をし、最後は炊いて食べるまで一連の過程を体験するお手伝いをします。

大変なことは

ボランティアの方を集めることに苦労します。特に最近はスキー離れの影響もあり、スキー教室でのお手伝いを探すことが大変です。地域の方にとって、学校は敷居が高いかもしれません。たくさんの方に支えられていることを知っていただきたいと思っています。

町民のみなさんへ

人と人とのつながりを大切にしています。子どもたちの成長の手助けのため、ボランティアのご協力をお願いします。

短歌

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

コロナ禍に子に従ひて那須の地に
また来る明日未知を楽しむ
満州に生れし我も八十才に
時折なつかしく水餃子作る

佐藤 篤子
中島 君江

俳句 (2022.11月号)

・那須文芸

炊き立ては菜もいらすやや今年米
分校の背山懐かし茸狩
波音に追はるる帰路や秋夕焼
秋桜花占いをする少女
老犬とコスモス畑でひとやすみ
老農の腰の手拭ひ秋茜
瀟洒なる白き館にコスモス黄
秋桜一両列車通ふ里
赤トンボおしゃれにしたね誰のため
暮れ易き貫ひ欠伸の露天風呂
晩秋の色深みゆく那須五峰
山道をくだるがほどに薄紅葉
青空や歩幅軽やか薄紅葉
無住寺の錆びし梵鐘うす紅葉
野紺菊活けて昨日の野が見ゆる
日のあかり分かち合う里薄紅葉
子を背負う猿が栗打つ会津晴
溪流を飛び立つ鷺や薄紅葉
新蕎麦や壁に手書きの時刻表

鮎瀬 汀
松浦 秀文
中島 慶子
中島 君江
井上 博子
丹野 セツ
池田 裕子
垣内 孝雄
高畑 和子
藤井康太郎
田部井清子
郷 華
岡部 慶子
小森 静江
仲川 光風
大島 昇
長島 啓子
平岡 文子
田中 思楼

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 11月21日(月)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901

表紙の話

いちご一会とちぎ国体 自転車ロードレース (10月9日撮影)

10月9日、いちご一会とちぎ国体自転車(ロードレース)競技会が開催されました。沿道や大型ビジョン前の交流広場では、町民や県内外から駆けつけた人々が観戦し、固唾を吞んで白熱したレースを見守っていました。選手たちの一生懸命に走る姿に、多くの人が勇気と感動をもらいました。